

令和6年度 吉川市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和6年度吉川市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	31,637 戸
(2) 年間総配水量	7,595,000 m ³
(3) 一日平均配水量	20,808 m ³
(4) 主な建設改良事業	
配水改良事業	529,585 千円
施設更新事業	54,680 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款 水道事業収益		1,646,841 千円
第1項 営業収益		1,387,407 千円
第2項 営業外収益		259,423 千円
第3項 特別利益		11 千円
支 出		
第1款 水道事業費用		1,573,743 千円
第1項 営業費用		1,517,181 千円
第2項 営業外費用		50,218 千円
第3項 特別損失		5,344 千円
第4項 予備費		1,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額571,401千円は、当年度分消費税資本的収支調整額42,912千円、過年度分損益勘定留保資金522,375千円及び減債積立金6,114千円で補てんするものとする。)

収 入		
第1款 資本的収入		288,523 千円
第1項 企業債		170,000 千円
第2項 国庫補助金		28,822 千円
第3項 分担金		66,000 千円
第4項 工事負担金		21,956 千円
第5項 固定資産売却代金		1,745 千円
支 出		
第1款 資本的支出		859,924 千円
第1項 建設改良費		631,085 千円
第2項 企業債償還金		228,839 千円

(企業債)

第5条 企業債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
配水改良事業	170,000 千円	普通貸借 又は 証券発行	年5.0%以内 (ただし、利率 見直し方式で借 り入れる資金に ついて、利率の 見直しを行った 後においては、 当該見直し後の 利率)	政府資金については、その 融資条件により、銀行その他 の場合には、その債権者との 協定するところによる。ただ し、企業財政その他の都合に より据置期間及び償還期間を 短縮し、又は繰上償還若しく は低利債に借換えすることが できる。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用
- (2) 営業外費用
- (3) 特別損失

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 102,135 千円
- (2) 交際費 30 千円

(たな卸資産購入限度額)

第8条 たな卸資産の購入限度額は、30,000千円と定める。

令和6年2月26日提出

吉川市長 中原恵人